

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2022年2月23日まで（2012年2月17日設定）	
運用方針	ファミリーファンド方式により、信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	ベビード ファンド	モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド受益証券
	マザー ファンド	世界各国の金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）株式
運用方法	・世界各国の株式のうち、プレミアム企業の株式に投資を行い、中長期的な値上がり益の獲得を目指します。 ・銘柄の選定に際しては、長期保有を視野に徹底的なボトムアップ・アプローチを行い、利益成長の持続可能性を多面的に分析します。 ・モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・リミテッドに運用指図の権限を委託します。 ・外貨建資産について、原則として為替ヘッジを行いません。	
主な組入制限	ベビード ファンド	・マザーファンドへの投資割合は、制限を設けません。 ・株式への実質投資割合は、制限を設けません。 ・同一銘柄の株式への実質投資割合は、当ファンドの純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への実質投資割合は、制限を設けません。
	マザー ファンド	・株式への投資割合は、制限を設けません。 ・同一銘柄の株式への投資割合は、当マザーファンドの純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。
分配方針	毎年2月23日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益配分方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。（ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わない場合もあります。）	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン（為替ヘッジなし）



第5期（決算日：2017年2月23日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン（為替ヘッジなし）」は、去る2月23日に第5期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 URL:<http://www.am.mufg.jp/>

本資料の記載内容に関するお問い合わせ先

お客さま専用フリーダイヤル TEL. 0120-151034

（9:00～17:00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客さまのお取引内容につきましては、お取り扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			米ドル為替		(参考指数) MSCI ワールド・インデックス (税引き後配当込み米ドル建て)		株式組入比率	株式先物比率	純資産総額
	(分配落)	税込 分配金	期中 騰落率		期中 騰落率		期中 騰落率			
(設定日)	円	円	%	円	%		%	%	%	百万円
2012年2月17日	10,000	—	—	78.97	—	10,000	—	—	—	446
1期(2013年2月25日)	12,576	500	30.8	94.08	19.1	11,212	12.1	83.1	—	4,012
2期(2014年2月24日)	14,842	500	22.0	102.59	9.0	13,546	20.8	96.0	—	6,484
3期(2015年2月23日)	18,030	500	24.8	119.08	16.1	14,711	8.6	96.4	—	5,996
4期(2016年2月23日)	16,761	400	△ 4.8	112.67	△ 5.4	13,217	△ 10.2	96.9	—	7,051
5期(2017年2月23日)	18,683	400	13.9	113.37	0.6	15,948	20.7	97.0	—	8,408

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) MSCI ワールド・インデックス（税引き後配当込み米ドル建て）（出所：MSCI）の基準日前営業日の指数を当ファンドの設定時を10,000として三菱UFJ国際投信が指数化したものです。

出所：MSCI。ここに掲載される全ての情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性及び完結性をMSCIは何ら保証するものではありません。またその著作権はMSCIに帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的な一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		米 ド ル 為 替		(参 考 指 数) MSCI ワールド・インデックス (税引き後配当込み米ドル建て)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		騰 落 率		騰 落 率		騰 落 率		
(期 首)	円	%	円	%		%	%	%
2016年2月23日	16,761	—	112.67	—	13,217	—	96.9	—
2月末	16,816	0.3	113.62	0.8	13,193	△ 0.2	97.4	—
3月末	17,642	5.3	112.68	0.0	14,063	6.4	94.9	—
4月末	17,327	3.4	109.75	△ 2.6	14,369	8.7	94.8	—
5月末	17,662	5.4	110.94	△ 1.5	14,344	8.5	95.7	—
6月末	16,252	△ 3.0	102.91	△ 8.7	14,003	5.9	97.4	—
7月末	16,849	0.5	104.42	△ 7.3	14,641	10.8	93.1	—
8月末	16,695	△ 0.4	103.18	△ 8.4	14,810	12.1	97.4	—
9月末	16,265	△ 3.0	101.12	△ 10.3	14,803	12.0	96.7	—
10月末	16,573	△ 1.1	104.86	△ 6.9	14,567	10.2	96.7	—
11月末	17,419	3.9	112.42	△ 0.2	14,803	12.0	97.1	—
12月末	18,399	9.8	116.49	3.4	15,144	14.6	97.2	—
2017年1月末	18,523	10.5	113.81	1.0	15,492	17.2	96.5	—
(期 末)								
2017年2月23日	19,083	13.9	113.37	0.6	15,948	20.7	97.0	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

当期中の基準価額等の推移について

（第5期：2016/2/24～2017/2/23）

基準価額の動き

基準価額は期首に比べ13.9%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。



- ・分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ・実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なるため、お客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の主な変動要因

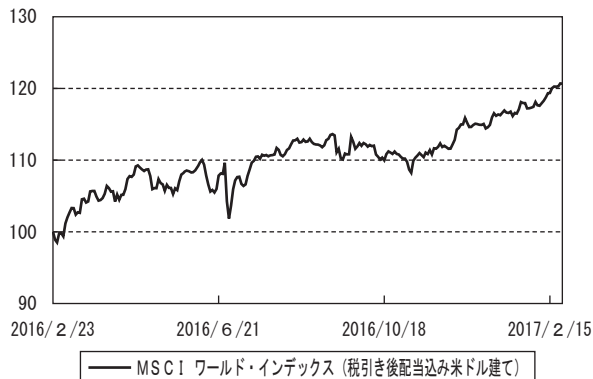
上昇要因

TIME WARNER INC（米国）やMOODY'S CORP（米国）の株価が上昇したことが、基準価額の上昇要因となりました。

投資環境について

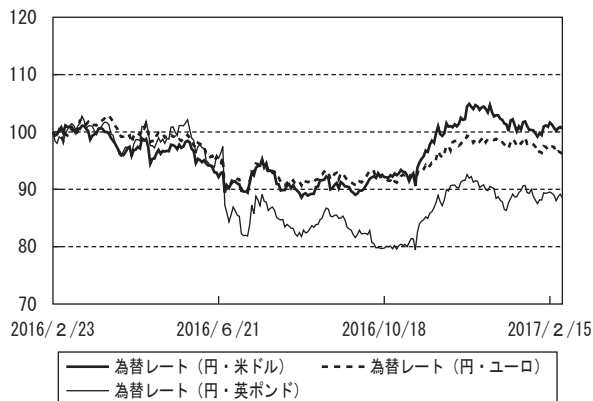
（第5期：2016/2/24～2017/2/23）

参考指数の推移 （期首を100として指数化）



・海外の指数は基準価額の反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

為替市況の推移 （期首を100として指数化）



◎株式市況

・期を通してみると、先進国株式市場は上昇しました。2016年6月の英国民投票で、欧州連合（EU）からの離脱派が勝利したことによる先行き不透明感などから一時大きく下落しました。その後、11月の米大統領選挙以降、米国景気の底堅さとトランプ米大統領が掲げる景気刺激策に加え、各国中央銀行による金融緩和姿勢の継続を背景とした世界景気への拡大期待から上昇しました。業種別では、金融を筆頭に、幅広いセクターで上昇しました。

◎為替市況

・当ファンドの投資先通貨は、米ドルは対円で上昇したものの、英ポンドやユーロなどは対円で下落しました。英国民投票の結果を受けた政治リスクの高まりなどが背景となりました。

当該投資信託のポートフォリオについて

＜モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン（為替ヘッジなし）＞
モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、組入比率を高位に保ちました。実質外貨建資産について、為替ヘッジを行いませんでした。

＜モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド＞
基準価額は、期首に比べ16.2%の上昇となりました。

- ・ 当期は、高いブランド力や有力な特許、強固な販売網などの競争優位の無形資産を裏付けに、持続的にフリー・キャッシュフローを増大させることが期待される「プレミアム企業」の株式を中心に投資を行いました。また、株式の組入比率は、概ね高位を保ちました。
- ・ 銘柄の選定に際しては、長期保有を視野に徹底したボトムアップ・アプローチを行い、利益成長の持続可能性を多面的に分析することにより行いました。なお、運用指図に関する権限をモルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・リミテッドに委託しています。

銘柄入替のポイントは以下の通りです。

◎主な新規組入銘柄

- ・ ZOETIS INC（米国）：大手製薬会社PFIZER INC. から2013年に分離上場した動物用医薬品大手。参入障壁の高さ、値下げ圧力リスクの低さなど産業としての魅力に加え、ブランド力、商品内容・販売エリアの分散性、特許失効リスクの低さなどを評価し、新たに組み入れました。

◎主な売却銘柄

- ・ 日本たばこ産業（日本）：PHILIP MORRIS INTERNATIONALの無煙タバコ i Q O S（アイコス）が日本国内でシェアを拡大し、増産により品切れ状態が解消されるとさらに同社の劣勢が加速すると懸念されたため、全株売却しました。
- ・ MONDELEZ INTERNATIONAL INC-A（米国）：株価上昇により割安感が低下したと判断し、全株売却しました。

以上の投資判断の結果、パフォーマンスに影響を与えた主な銘柄は以下の通りです。

（プラス要因）

- ・ TIME WARNER INC（米国）：大手の通信サービス業者であるAT&Tによる買収発表や予想を上回る決算を発表したことなどが好感され、株価が上昇しました。
- ・ MOODY'S CORP（米国）：市場予想を上回る業績見通しなどが好感され、株価が上昇しました。

当期は、英ポンドやユーロなどの投資先通貨が対円で下落したことなどがマイナスに影響したものの、組入銘柄の株価上昇により基準価額は上昇しました。

（ご参考）
業種別比率

期首（2016年2月23日）

	業種	比率
1	生活必需品	54.5%
2	情報技術	23.2%
3	一般消費財・サービス	13.9%
4	資本財・サービス	2.9%
5	ヘルスケア	1.9%
6	金融	0.9%

期末（2017年2月23日）

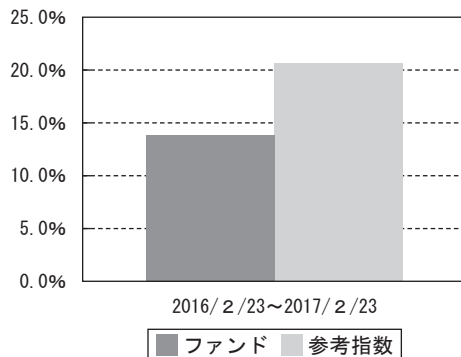
	業種	比率
1	生活必需品	52.3%
2	情報技術	23.4%
3	一般消費財・サービス	13.5%
4	資本財・サービス	4.1%
5	素材	1.8%
6	ヘルスケア	1.4%
7	金融	1.0%

- ・比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。
- ・業種はGICS（世界産業分類基準）のセクター分類に基づいております。Global Industry Classification Standard（“GICS”）は、MSCI Inc.とS&P（Standard & Poor's）が開発した業種分類です。GICSに関する知的財産所有権はMSCI Inc. およびS&Pに帰属します。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

- ・当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。
- ・参考指数は、MSCI ワールド・インデックス（税引き後配当込み米ドル建て）です。
- ・参考指数は、米ドル建てであり、為替を考慮していない点にご留意ください。

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



- ・ファンドの騰落率は分配金込みで計算していません。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】 (単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第5期
	2016年2月24日～2017年2月23日
当期分配金	400
（対基準価額比率）	2.096%
当期の収益	400
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	8,682

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

＜モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン（為替ヘッジなし）＞

◎今後の運用方針

- ・引き続き、モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド受益証券の組入比率を高位に保ち運用を行っていく方針です。実質外貨建資産について、原則として為替ヘッジを行いません。

＜モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド＞

◎運用環境の見通し

- ・政治的な不透明感の高まりから、株式市場の変動性は引き続き高いとみています。トランプ米大統領による、米国の金融、財政、貿易、外交などの政策には不確実な点もあり、欧州においては今後18ヵ月間に実施されるオランダ、フランス、ドイツ、イタリアといったユーロ圏主要4か国の総選挙で、英国のEU離脱や米大統領選でトランプ氏勝利を決定づけた“自国優先主義”がEUの存続を揺るがす可能性があると考えています。株式市場では、トランプ米大統領による政策への期待で米国株の好調が続いていますが、目先は慎重に見ています。米国の景気拡大はピークを過ぎていると考えているため景気敏感株の業績拡大余地は限定的と見られ、また多くの景気敏感株のバリュエーション（投資価値基準）は既に高い水準にあると考えられるため、割高感が相対的に見られないと判断している生活必需品セクターなどのプレミアム企業の投資妙味が高まる相場展開を予想しております。

◎今後の運用方針

- ・株式市場の見通しが不透明な状況では、高い価格決定力と低い投下資本で株主利益を長期的に増大させることができる、非常に質が高い企業を保有する当運用の投資方針が有効であると考えています。引き続き、高いブランド力や有力な特許、強固な販売網などの競争優位の無形資産を裏付けに持続的にフリー・キャッシュフローを増大させることが期待される「プレミアム企業」の株式を中心にポートフォリオを構築する方針です。
- ・足下は、「たばこ」「メディア」「ソフトウェア」などの「プレミアム企業」に注目しています。

○ 1 万口当たりの費用明細

（2016年2月24日～2017年2月23日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円	%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率× （期中の日数÷年間日数）
（ 投 信 会 社 ）	(194)	(1.127)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(129)	(0.752)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(9)	(0.054)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	13	0.077	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
（ 株 式 ）	(13)	(0.077)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	25	0.145	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(25)	(0.145)	
(d) そ の 他 費 用	10	0.058	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(8)	(0.047)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（ 監 査 費 用 ）	(2)	(0.011)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	380	2.213	
期中の平均基準価額は、17,201円です。			

（注）期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

（注）各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

（注）売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

（注）各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

（2016年2月24日～2017年2月23日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド	1,365,739	2,980,323	1,276,639	2,715,648

○株式売買比率

（2016年2月24日～2017年2月23日）

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	20,253,194千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	12,808,407千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.58

（注）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

（2016年2月24日～2017年2月23日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2017年2月23日現在）

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド	3,413,021	3,502,121	8,367,968

マザーファンドの組入資産の明細につきましては、マザーファンド頁をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2017年2月23日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド	千円 8,367,968	% 96.1
コール・ローン等、その他	339,620	3.9
投資信託財産総額	8,707,588	100.0

(注) モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産（18,498,594千円）の投資信託財産総額（18,763,241千円）に対する比率は98.6%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=113.37円	1 ユーロ=119.57円	1 イギリスポンド=141.08円	1 スイスフラン=112.14円
1 スウェーデンクローネ=12.62円			

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2017年2月23日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	8,707,588,016
コール・ローン等	339,619,571
モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド(信託)	8,367,968,445
(B) 負債	299,136,593
未払収益分配金	180,023,689
未払解約金	48,526,253
未払信託報酬	70,196,132
未払利息	604
その他未払費用	389,915
(C) 純資産総額(A－B)	8,408,451,423
元本	4,500,592,233
次期繰越損益金	3,907,859,190
(D) 受益権総口数	4,500,592,233口
1万口当たり基準価額(C／D)	18,683円

<注記事項>

- ①期首元本額 4,207,254,105円
 期中追加設定元本額 2,564,566,695円
 期中一部解約元本額 2,271,228,567円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.8683円です。

②分配金の計算過程

項 目	2016年2月24日～ 2017年2月23日
費用控除後の配当等収益額	131,929,914円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	412,130,339円
収益調整金額	3,411,160,429円
分配準備積立金額	132,662,197円
当ファンドの分配対象収益額	4,087,882,879円
1万口当たり収益分配対象額	9,082円
1万口当たり分配金額	400円
収益分配金金額	180,023,689円

- ③「モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド」の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し、次に定める率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。
- | | |
|--------------------|---------|
| 20億円以下の部分に対して | 年1万分の80 |
| 20億円超40億円以下の部分に対して | 年1万分の75 |
| 40億円超80億円以下の部分に対して | 年1万分の70 |
| 80億円超の部分に対して | 年1万分の65 |

○損益の状況（2016年2月24日～2017年2月23日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 39,556
受取利息	89
支払利息	△ 39,645
(B) 有価証券売買損益	988,174,425
売買益	1,132,160,510
売買損	△ 143,986,085
(C) 信託報酬等	△ 139,782,003
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	848,352,866
(E) 前期繰越損益金	△ 171,630,416
(F) 追加信託差損益金	3,411,160,429
(配当等相当額)	(1,423,525,954)
(売買損益相当額)	(1,987,634,475)
(G) 計(D＋E＋F)	4,087,882,879
(H) 収益分配金	△ 180,023,689
次期繰越損益金(G＋H)	3,907,859,190
追加信託差損益金	3,411,160,429
(配当等相当額)	(1,430,897,696)
(売買損益相当額)	(1,980,262,733)
分配準備積立金	496,698,761

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	400円
-----------------	------

◆分配金は決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、2017年2月23日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<http://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

【お 知 ら せ】

①信用リスクを適正に管理する方法を新たに定める（分散型に分類）ため、信用リスク集中回避のための投資制限の追加およびこれに伴う投資制限の記載の変更を行い、信託約款に所要の変更を行いました。

（2016年11月22日）

②2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。））の税率が適用されます。

モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド

《第10期》決算日2017年2月23日

[計算期間：2016年8月24日～2017年2月23日]

「モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド」は、
2月23日に第10期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第10期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	・信託財産の成長を目指して運用を行います。 ・運用指図委託契約に基づき、モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・リミテッドに運用指図に関する権限を委託します。
主 要 運 用 対 象	世界各国の金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）株式
主 な 組 入 制 限	・株式への投資割合は、制限を設けません。 ・同一銘柄の株式への投資割合は、当マザーファンドの純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		米 ド ル 為 替		(参 考 指 数) MSCI ワールド・インデックス (税引き後 配当込み米ドル建て)		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	純 資 産 総 額
	期 中 騰 落 率		期 中 騰 落 率		期 中 騰 落 率				
	円	%	円	%		%	%	%	百万円
6期(2015年2月23日)	21,182	18.4	119.08	14.3	14,711	2.6	96.9	—	6,762
7期(2015年8月24日)	21,394	1.0	121.72	2.2	13,891	△ 5.6	97.6	—	7,742
8期(2016年2月23日)	20,559	△ 3.9	112.67	△ 7.4	13,217	△ 4.9	97.4	—	8,553
9期(2016年8月23日)	20,235	△ 1.6	100.16	△ 11.1	14,881	12.6	97.7	—	13,310
10期(2017年2月23日)	23,894	18.1	113.37	13.2	15,948	7.2	97.5	—	18,520

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) MSCI ワールド・インデックス (税引き後配当込み米ドル建て) (出所: MSCI) の基準日前営業日の指数を当ファンドの設定時を10,000として三菱UFJ国際投信が指数化したものです。

出所: MSCI。ここに掲載される全ての情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性及び完結性をMSCIは何ら保証するものではありません。またその著作権はMSCIに帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的な一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		米 ド ル 為 替		(参 考 指 数) MSCI ワールド・ インデックス (税引き後 配当込み米ドル建て)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		騰 落 率		騰 落 率		騰 落 率		
(期 首) 2016年 8月23日	円 20,235	% —	円 100.16	% —	14,881	% —	% 97.7	% —
8 月 末	20,687	2.2	103.18	3.0	14,810	△0.5	97.8	—
9 月 末	20,184	△ 0.3	101.12	1.0	14,803	△0.5	97.2	—
10 月 末	20,602	1.8	104.86	4.7	14,567	△2.1	97.2	—
11 月 末	21,694	7.2	112.42	12.2	14,803	△0.5	97.6	—
12 月 末	22,957	13.5	116.49	16.3	15,144	1.8	97.7	—
2017年 1 月 末	23,152	14.4	113.81	13.6	15,492	4.1	97.0	—
(期 末) 2017年 2月23日	23,894	18.1	113.37	13.2	15,948	7.2	97.5	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ18.1%の上昇となりました。

基準価額の推移



●基準価額の主な変動要因

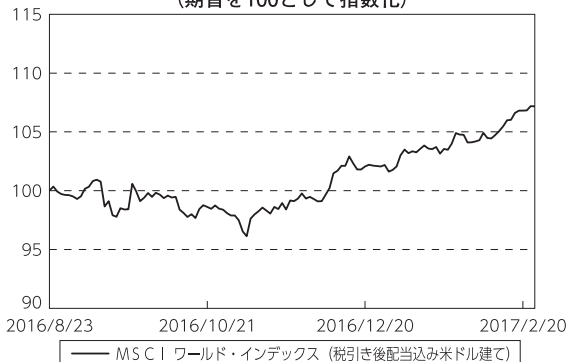
REYNOLDS AMERICAN INC (米国) などのたばこ関連銘柄や、TWENTY-FIRST CENTURY FOX (米国) などのメディア関連銘柄の株価が上昇したことなどが、基準価額の上昇要因となりました。

●投資環境について

◎株式市況

参考指数の推移

(期首を100として指数化)

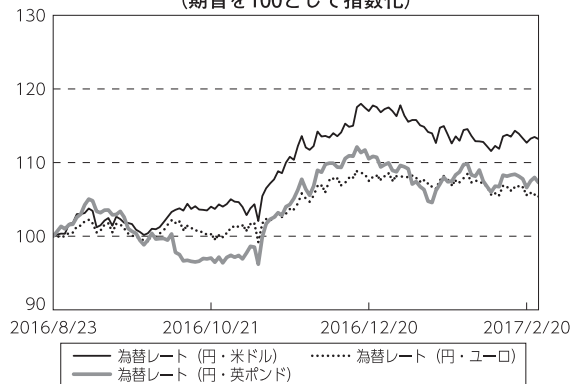


(注) 海外の指数は基準価額の反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

- ・期を通してみると、先進国株式市場は上昇しました。2016年6月の英国民投票で、欧州連合（EU）からの離脱派が勝利したことによる先行き不透明感などから下落して始まりました。しかし、11月の米大統領選挙以降、米国景気の底堅さとトランプ米大統領が掲げる景気刺激策に加え、各国中央銀行による金融緩和姿勢の継続を背景とした世界景気への拡大期待から上昇しました。業種別では、金融のほか、素材や資本財・サービスなどの景気敏感セクターが上昇しました。

◎為替市況

為替市況の推移
(期首を100として指数化)



- ・当ファンドの投資先通貨は、いずれも対円で上昇しました。米大統領選挙で勝利したトランプ氏が掲げる政策への期待や堅調な米国経済を背景に米ドルの上昇が目立ちました。

- 当該投資信託のポートフォリオについて
 - ・当期は、高いブランド力や有力な特許、強固な販売網などの競争優位の無形資産を裏付けに、持続的にフリー・キャッシュフローを増大させることが期待される「プレミアム企業」の株式を中心に投資を行いました。また、株式の組入比率は、概ね高位を保ちました。
 - ・銘柄の選定に際しては、長期保有を視野に徹底したボトムアップ・アプローチを行い、利益成長の持続可能性を多面的に分析することにより行いました。なお、運用指図に関する権限をモルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・リミテッドに委託しています。

銘柄入替のポイントは以下の通りです。

◎主な新規組入銘柄

- ・ZOETIS INC (米国)：大手製薬会社PFIZER INC. から2013年に分離上場した動物用医薬品大手。参入障壁の高さ、値下げ圧力リスクの低さなど産業としての魅力に加え、ブランド力、商品内容・販売エリアの分散性、特許失効リスクの低さなどを評価し、新たに組み入れました。

◎主な売却銘柄

- ・日本たばこ産業 (日本)：PHILIP MORRIS INTERNATIONALの無煙タバコ i Q O S (アイコス) が日本国内でシェアを拡大し、増産により品切れ状態が解消されるとさらに同社の劣勢が加速すると懸念されたため、全株売却しました。
- ・MONDELEZ INTERNATIONAL INC-A (米国)：株価上昇により割安感が低下したと判断し、全株売却しました。

以上の投資判断の結果、パフォーマンスに影響を与えた主な銘柄は以下の通りです。

(プラス要因)

- ・REYNOLDS AMERICAN INC (米国)：同業のたばこ大手であるBRITISH AMERICAN TOBACCO PLCによる買収などが好感され、株価が上昇しました。
- ・TWENTY-FIRST CENTURY FOX (米国)：市場予想を上回る決算発表に加えて、英国のテレビ局SKY

PLCの買収など、メディア業界再編の進展などが好感され、株価が上昇しました。

当期は、組入銘柄の株価上昇や投資先通貨が対円で上昇したことなどがプラスに寄与し、基準価額は上昇しました。

○今後の運用方針

◎運用環境の見通し

- ・ 政治的な不透明感の高まりから、株式市場の変動性は引き続き高いとみています。トランプ米大統領による、米国の金融、財政、貿易、外交などの政策には不確実な点もあり、欧州においては今後18カ月間に実施されるオランダ、フランス、ドイツ、イタリアといったユーロ圏主要4か国の総選挙で、英国のEU離脱や米大統領選でトランプ氏勝利を決定づけた“自国優先主義”がEUの存続を揺るがす可能性があると考えています。株式市場では、トランプ米大統領による政策への期待で米国株の好調が続いていますが、目先は慎重に見ています。米国の景気拡大はピークを過ぎていると考えているため景気敏感株の業績拡大余地は限定的と見られ、また多くの景気敏感株のバリュエーション（投資価値基準）は既に高い水準にあると考えられるため、割高感が相対的に見られないと判断している生活必需品セクターなどのプレミアム企業の投資妙味が高まる相場展開を予想しております。

◎今後の運用方針

- ・ 株式市場の見通しが不透明な状況では、高い価格決定力と低い投下資本で株主利益を長期的に増大させることができる、非常に質が高い企業を保有する当運用の投資方針が有効であると考えています。引き続き、高いブランド力や有力な特許、強固な販売網などの競争優位の無形資産を裏付けに持続的にフリー・キャッシュフローを増大させることが期待される「プレミアム企業」の株式を中心にポートフォリオを構築する方針です。
- ・ 足元は、「たばこ」「メディア」「ソフトウェア」などの「プレミアム企業」に注目しています。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2016年 8 月24日～2017年 2 月23日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 8 (8)	% 0.036 (0.036)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	14 (14)	0.065 (0.065)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	5 (5)	0.022 (0.022)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
合 計	27	0.123	
期中の平均基準価額は、21,546円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は 1 万口当たりのそれぞれの費用金額 (円未満の端数を含む) を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第 3 位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2016年8月24日～2017年2月23日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上場	千株	千円	千株	千円
		7	30,892	89	349,933
外国	アメリカ	百株	千アメリカドル	百株	千アメリカドル
		4,966	30,933	2,783	16,866
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	229	1,870	55	450
	イタリア	680	628	94	87
	フランス	340	4,622	198	3,068
	オランダ	192	303	71	110
	イギリス	3,256	千イギリスポンド	1,319	千イギリスポンド
			13,220		5,243
	スイス	169	千スイスフラン	407	千スイスフラン
			1,263		2,956

(注) 金額は受渡代金。

○株式売買比率

(2016年8月24日～2017年2月23日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	9,982,263千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	15,022,639千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.66

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2016年8月24日～2017年2月23日)

該当事項はありません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2017年2月23日現在)

国内株式

2017年2月23日現在の組入れはございません。

銘柄	株数	期首(前期末)
		株数
食料品(－%)		千株
日本たばこ産業		81.5
合計	株数	81
	銘柄数	1

(注) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

外国株式

銘柄		株数	期首(前期末)	当 期 末		業 種 等
			株数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		百株	百株	千アメリカドル	千円	
AUTOMATIC DATA PROCESSING		445	527	5,293	600,105	ソフトウェア・サービス
ACCENTURE PLC-CL A		520	588	7,197	815,987	ソフトウェア・サービス
COCA-COLA CO/THE		605	715	2,977	337,608	食品・飲料・タバコ
WALT DISNEY CO/THE		414	502	5,529	626,874	メディア
INTL FLAVORS & FRAGRANCES		193	234	2,874	325,862	素材
MONDELEZ INTERNATIONAL INC-A		303	—	—	—	食品・飲料・タバコ
MOODY'S CORP		124	147	1,670	189,393	各種金融
TWENTY-FIRST CENTURY FOX-A		882	1,198	3,653	414,177	メディア
TWENTY-FIRST CENTURY FOX - B		1,093	1,259	3,798	430,606	メディア
ALTRIA GROUP INC		912	1,572	11,573	1,312,140	食品・飲料・タバコ
NIKE INC -CL B		666	980	5,711	647,523	耐久消費財・アパレル
MICROSOFT CORP		1,746	1,713	11,025	1,249,962	ソフトウェア・サービス
INTUIT INC		155	183	2,191	248,441	ソフトウェア・サービス
TIME WARNER INC		371	350	3,380	383,230	メディア
REYNOLDS AMERICAN INC		1,249	1,172	7,145	810,103	食品・飲料・タバコ
PHILIP MORRIS INTERNATIONAL		369	593	6,201	703,070	食品・飲料・タバコ
VISA INC-CLASS A SHARES		711	768	6,750	765,284	ソフトウェア・サービス
ZOETIS INC		—	436	2,331	264,277	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小計	株数・金額	10,763	12,946	89,306	10,124,649	
	銘柄数<比率>	17	17	—	<54.7%>	
(ユーロ…ドイツ)				千ユーロ		
SAP SE		433	608	5,409	646,862	ソフトウェア・サービス
小計	株数・金額	433	608	5,409	646,862	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<3.5%>	
(ユーロ…イタリア)						
DAVIDE CAMPARI-MILANO SPA		1,350	1,937	1,892	226,325	食品・飲料・タバコ
小計	株数・金額	1,350	1,937	1,892	226,325	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<1.2%>	
(ユーロ…フランス)						
L'OREAL		476	487	8,601	1,028,508	家庭用品・パーソナル用品

銘柄		期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額	評 価 額	
		外貨建金額	邦貨換算金額			
(ユーロ…フランス)		千ユーロ	千円			
PERNOD RICARD SA		337	467	5,069	606,113	食品・飲料・タバコ
小 計	株 数 ・ 金 額	813	954	13,670	1,634,621	
	銘柄 数 < 比 率 >	2	2	—	<8.8%>	
(ユーロ…オランダ)						
RELX NV		663	784	1,296	155,029	商業・専門サービス
小 計	株 数 ・ 金 額	663	784	1,296	155,029	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<0.8%>	
ユ ー ロ 計	株 数 ・ 金 額	3,261	4,284	22,270	2,662,840	
	銘柄 数 < 比 率 >	5	5	—	<14.4%>	
(イギリス)				千イギリスポンド		
UNILEVER PLC		1,788	2,984	11,314	1,596,202	家庭用品・パーソナル用品
RELX PLC		959	1,135	1,678	236,826	商業・専門サービス
RECKITT BENCKISER GROUP PLC		1,048	1,717	12,414	1,751,438	家庭用品・パーソナル用品
BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC		1,576	1,223	6,116	862,965	食品・飲料・タバコ
EXPERIAN PLC		1,365	1,614	2,586	364,868	商業・専門サービス
小 計	株 数 ・ 金 額	6,737	8,674	34,110	4,812,300	
	銘柄 数 < 比 率 >	5	5	—	<26.0%>	
(スイス)				千スイスフラン		
NESTLE SA-REG		783	545	4,053	454,602	食品・飲料・タバコ
小 計	株 数 ・ 金 額	783	545	4,053	454,602	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<2.5%>	
合 計	株 数 ・ 金 額	21,547	26,451	—	18,054,392	
	銘柄 数 < 比 率 >	28	28	—	<97.5%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2017年2月23日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 18,054,392	% 96.2
コール・ローン等、その他	708,849	3.8
投資信託財産総額	18,763,241	100.0

(注) 期末における外貨建純資産 (18,498,594千円) の投資信託財産総額 (18,763,241千円) に対する比率は98.6%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=113.37円	1 ユーロ=119.57円	1 イギリスポンド=141.08円	1 スイスフラン=112.14円
1 スウェーデンクローネ=12.62円			

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2017年2月23日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	18,811,241,911
コール・ローン等	688,160,713
株式(評価額)	18,054,392,049
未収入金	48,000,000
未収配当金	20,689,149
(B) 負債	290,622,329
未払金	202,981,462
未払解約金	87,640,672
未払利息	195
(C) 純資産総額(A－B)	18,520,619,582
元本	7,751,007,378
次期繰越損益金	10,769,612,204
(D) 受益権総口数	7,751,007,378口
1万口当たり基準価額(C／D)	23,894円

<注記事項>

- ①期首元本額 6,578,260,496円
 期中追加設定元本額 3,059,723,760円
 期中一部解約元本額 1,886,976,878円
 また、1口当たり純資産額は、期末23,894円です。

②期末における元本の内訳（当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額）

モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン（為替ヘッジあり）	4,248,886,157円
モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン（為替ヘッジなし）	3,502,121,221円
合計	7,751,007,378円

○損益の状況 (2016年8月24日～2017年2月23日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	114,920,102
受取配当金	114,622,270
受取利息	337,687
支払利息	△ 39,855
(B) 有価証券売買損益	2,569,228,562
売買益	2,745,782,228
売買損	△ 176,553,666
(C) 保管費用等	△ 3,527,781
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	2,680,620,883
(E) 前期繰越損益金	6,732,725,693
(F) 追加信託差損益金	3,610,147,022
(G) 解約差損益金	△ 2,253,881,394
(H) 計(D＋E＋F＋G)	10,769,612,204
次期繰越損益金(H)	10,769,612,204

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

【お 知 ら せ】

信用リスクを適正に管理する方法を新たに定める（分散型に分類）ため、信用リスク集中回避のための投資制限の追加およびこれに伴う投資制限の記載の変更を行い、信託約款に所要の変更を行いました。
 (2016年11月22日)